

HP 公開用説明文書

研究課題：

大学学生相談センターと総合病院精神科の患者比較

Patient comparison of Student Counseling Center and the General Hospital Psychiatry

研究の概要と目的：

一般的に精神科受診の抵抗感が高く総合病院精神科外来での敷居も高い。一方で大学内の学生相談センターは学生にとって受診しやすい場を提供し、学生メンタルヘルスの場として重要になっています。

研究にて学生相談センターと一般総合病院精神科の精神医学的問題の現状を明らかにし、学生のメンタルケアのみならず医療おける施設間連携や、卒業後のケアなど学生支援に生かせることが期待できます。

研究の対象となる方：

申請者が学生相談センターおよび総合病院で診察した18歳以上の学生の方が対象となります。

研究の方法：

年齢、性別、主訴、診断名、依頼の有無、依頼科、薬剤名、薬剤投与量、臨床経過、の情報について収集します。特に個別の書面上のインフォームド・コンセントを要するものではありませんが、個人情報に関するデータは収集しません。また、結果の発表に際して、特異な経過等で個人が同定されやすい事項に関しては、十分に注意を払うものとします。この研究結果は、学会等で発表し論文化する予定です。もし、「自分のデータを使ってほしくない」とご希望なされる場合は、速やかに下記までご連絡ください。

連絡先：

名古屋大学保健管理室/学生相談総合センター 担当：長島渉

電話番号：052-789-3970（健康管理室）

苦情の受付先 名古屋大学医学部・医学系研究科事務部経営企画課：052-744-2429